



2020年5月12日

各位

会社名 株式会社 サンゲツ
 代表者名 代表取締役 安田正介
 社長執行役員
 (コード番号 8130 東証・名証第一部)
 問合せ先 財務経理部長 助川達夫
 (TEL. 052-564-3333)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期におきまして、下記のとおり特別損失を計上するとともに、2019年5月13日に公表しました2020年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上 (連結)

当社は2016年11月に米国における壁装材製造販売会社である Koroseal Interior Products Holdings, Inc. 社 (以下、Koroseal) の全株式を取得し、連結子会社としました。Koroseal の業績が当初想定した計画を下回って推移したことから、事業計画を見直した結果、株式取得時に発生したのれん及び無形固定資産につき、減損損失5,948百万円を特別損失として計上することといたしました。

2. 子会社株式評価損の計上 (個別)

当社の連結子会社であり Koroseal の親会社である Sangetsu USA, Inc. に対する当社出資につき、上記1. により実質価額が著しく低下したため、子会社株式評価損7,623百万円を特別損失として計上することといたしました。

なお、当社の個別決算で計上される当該子会社株式評価損は、連結決算において相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 連結業績予想の修正

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	163,000	8,000	8,300	5,700	92円72銭
今回修正予想 (B)	161,000	9,200	9,800	1,400	23円03銭
増減額 (B - A)	△2,000	1,200	1,500	△4,300	—
増減率 (%)	△1.2	15.0	18.1	△75.4	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	160,422	5,895	6,699	3,579	57円28銭

3. 修正の理由

2020年3月期通期における当社グループの連結業績は、主力のインテリアセグメントにおいて、市場のニーズを捉えた各種見本帳の発売に加え、床材各商品が着実に売上を増加、また、2018年10月より実施した商品販売価格の値上げが市場に浸透したこと、エクステリアセグメントにおいて、上期を中心に消費税増税前の駆け込み需要や災害復旧工事の増加、収益率の改善が進んだことにより、営業利益および経常利益は、期初予想を上回る見込みであります。一方で、当期純利益におきましては、上記1.による特別損失の計上により、期初予想を下回る見込みであります。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、不確実な要素が含まれ変動する可能性を有しております。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上